

事例から考える！持続可能な地域づくり勉強会

地域課題・社会課題の解決による地域の持続的な発展に向け、SDGs を原動力として地方創生をリードする地域の役割が期待されている中、各地域では、多くの関係者を巻き込みながら、地理的環境、歴史的背景、人が交差するストーリー性のある取組により、注目されるモデルに育つ事例も出てきています。

本勉強会では、「持続可能な地域づくりに向けて」をテーマに、今年度「SDGs 未来都市」に選定された鹿児島県薩摩川内市より、SDGs 未来都市や地域事業者との官民連携の取組について紹介します。

地域が抱える課題や民間事業者・団体による SDGs に資する活動状況を参加者間で共有し、同じような課題を抱える地域へ横展開を行うことにより、参加者それぞれの立場で持続可能な未来に向けたアクションを起こすきっかけになること、さらには、九州地域全体における SDGs の一層の普及促進を目指します。

1 日時 2022 年 11 月 11 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 00

2 形式 Microsoft Teams ライブ配信

3 対象 SDGs に関心のある方、薩摩川内市の取組に関心のある方等

4 定員 150 名 先着順

5 参加費 無料

6 プログラム 「持続可能な地域づくりに向けて」

● 挨拶 (15 分) (敬称略)

● ①SDGs 未来都市の取組について (60 分)

薩摩川内市 未来政策部 部長 古川 英利 (フルカワ ヒデトシ)

1987 年川内市 (当時) 入庁。2004 年の市町村合併 (9 市町村) により薩摩川内市が誕生後、秘書室長、シティセールス課長、観光・スポーツ対策監、商工観光部長、企画政策部長等を歴任。2022 年 4 月の組織再編により新設された未来政策部で企画政策、コミュニティ政策、秘書・広聴広報等を担当。

● ②地方創生 SDGs に関する施策紹介 (15 分)

内閣府 地方創生推進事務局 主査 木下 光一 (キノシタ コウイチ)

2021 年 11 月、地方創生 SDGs 金融表彰の創設に尽力。持続可能なまちづくりに向けた地方公共団体の SDGs 未来都市計画策定支援を中心に、金融機関との連携を促進する SDGs 認証等制度、官民連携を促進する官民連携プラットフォームと、地方創生×SDGs に関わる幅広い政策を担当。

7 参加申込み 申込期限 11 月 4 日 (金) ※定員に到達次第、受付終了

以下 URL、もしくは右記 QR コードからお申込みください

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyusyu-kikakutyosa/kyushusdgs5416>



8 お問い合わせ

九州経済産業局 企画調査課 担当：江頭、坂本

TEL : 092-482-5414 メール : kyushu-SDGs@meti.go.jp

個人情報の取扱い方針

ご提供いただいた個人情報は、事務局 (九州経済産業局・薩摩川内市・九州 SDGs 経営推進フォーラム) 及び講師が、本事業「事例から考える！持続可能な地域づくり勉強会」の運営においてのみ使用し、その保護について万全を期するとともに、ご本人の同意なしに事務局および講師以外の第三者に開示、提供することはありません。

オンライン形式 (Microsoft Teams) では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、「事例から考える！持続可能な地域づくり勉強会」開催当日は、公表可能な名称を設定してください。

(ご参加いただくための入室用 URL をお知らせする際にも、改めてご案内いたします。)

主催：九州経済産業局、薩摩川内市、九州 SDGs 経営推進フォーラム